

第3回 長久手町住民会議報告

～「長久手まちづくり」住民サミット～

日 時：平成 20 年 5 月 12 日（月） 午後 7 時～9 時

場 所：長久手町役場西庁舎 3 階研修室

住民会議メンバー：16 名

事 務 局：長久手町企画政策課 課長補佐、専門員、主事
コンサルタント 4 名

当日のプログラム

あいさつ

議 題

会議の愛称について

長久手町の将来ビジョンの設定について

- ・ グループ討議
- ・ グループ発表

その他



（１）あいさつ

冒頭に企画政策課長補佐があいさつを行いました。続いて、会議の愛称の投票結果を発表しました。

（２）会議の愛称について

会議の愛称については、既に 13 個の提案が出されており、受付開始時に参加者からどの愛称を希望するかを投票した結果、「長久手まちづくり」住民サミットに決まりました。

(3) 長久手町の将来ビジョンの設定について

グループ討議

前回の会議では、将来ビジョンを6つのカテゴリーに整理し、A～Cの3グループが2つのカテゴリーをそれぞれ討議することとしました。

今回の会議では、それぞれのカテゴリーにふさわしい将来ビジョンについて、付箋紙を使い、模造紙の上に意見を整理しました。

*グループ討議の様子



Aグループ



Bグループ



Cグループ

グループ発表

各グループで話し合われた内容、グループ討議の結果を発表しました。

: 詳しい内容は、4～6ページで整理しています。

Aグループ

カテゴリー：自然の再生

将来ビジョン：「人と川の原点は農」

- ・人と自然とのかかわり、農が原点ではないか。
- ・農を活性化しないと、町全体が潤わない。
- ・香流川を花に満ちた川にしよう。

カテゴリー：ライフスタイルの見直し

将来ビジョン：

「未来へつなげる エコ長久手」

- ・便利なものだけでいいのだろうか、私たちのライフスタイルもう一度考えてみよう。
- ・ウォーキングコースなどの町並み整備。
- ・技術発展だけでなく、自然の姿・エコの姿へ。



Bグループ

カテゴリー：

交通(移動)を活かしたまちづくり

将来ビジョン：

「N ながくて、T つながる、
N ネットワーク」

- ・リニモとN - バスを繋いで、みんなが乗れてみんなが元気に暮らせるようにN - バスが町中を走ると良い。
- ・N - バスで施設と施設をつなげると、人と人もつながる。

カテゴリー：高齢者から子供まで元気な暮らし

将来ビジョン：

「A あいさつがある, A ありがとうと言える, A 遊んでいる人がいる」
サブタイトル「75歳～住みたいと思う花園のまちづくり」

- ・お年寄りから子供に伝える文化や伝統があるといいのではないか。
- ・高齢者も子供も元気になる町。ありがとうと言える町。
- ・後期高齢者が一番楽しくなるような町にしたい。



Cグループ

カテゴリー：長久手ブランディング

将来ビジョン：「長久手パラダイス」

- ・数ある遺産(歴史遺産・万博遺産など)を資産へ。
- ・花と緑に包まれたまち、歴史ある文化・芸術のまちをつくったらどうか。

カテゴリー：質の高い文化・芸術

将来ビジョン：「町民一人一芸」

- ・名都美術館や文化の家など優れた場所がある。こういった文化や芸術を知ることが重視していく必要がある。
- ・アーティストや芸大の先生が住むまち、アーティストが育つまちを目指そう。
- ・特定の人だけでなく町民一人一人が芸術に親しむまちを目指そう。





グループ討議の結果

Aグループ

Aグループのカテゴリ
自然の再生
ライフスタイルの見直し

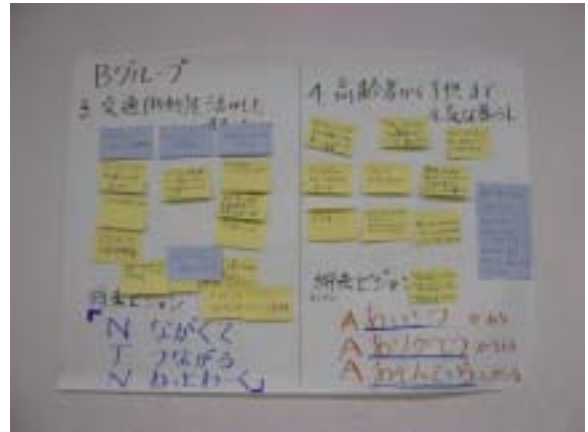


テーマ	自然の再生	ライフスタイルの見直し
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・農が輝くまち ・食料自給率を高める ・昭和時代・・・田園バレーと平成都市の二分化 ・長久手ビオトープ ・もっと自然を大切に(緑・水・土の再生) ・自然と共生のまちづくり 「長久手田園バレー」香流川の再生を軸に ・コンセプトを大きく 「自然との共生」のまちづくり (香流川の再生は欠かせない) ・多くの人がかかわれるように ・河川を自然の状態にするには、田んぼ・畑の保水状態が必要 上流の農とのバランス ・川をきれいに ・自然エネルギーの活用(太陽光・風力) 香流川源流を大切に ・リフレッシュ香流川 ・川は美しくないと町は活性化しない 川を通しての文明発展 ・ゆったりと歩ける川 ・香流川、桜並木遊歩道 ・川は人間の生活になくてはならないもの 川に対する意識を高められる 川の浄化、従来住んでいた魚を再生 子どもが安全に遊べるように(三面張りは駄目) ・万博会場、オンリーワンのまち、理念の継承 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のたからを次世代へ ・質のいい素晴らしい公共空間(自然公園・文化施設・遊歩道)を維持する 自然が損なわれないように 安易な都市化はさける ・古戦場公園・香流川ウォーキングコースの整備 ・川への関心を高める 観光客の誘致にも ・エコロジーな生活を取り戻そう ・自転車を使う 走れる道の整備 ・エコ(社会)ながくて ・自転車を使って ・エコマネー ・一つでも多くの自給作物を ・一人でも多く農に携わってもらいたい ・CO2 削減、長久手スタンダード 作戦に向けて (近隣都市との連携をいかに進めるかも含めて)
将来ビジョン	<p style="text-align: center;">人と川の原点は農</p> <p style="text-align: center;">  万博の理念を継承するまち  </p>	<p style="text-align: center;">未来へつなげる</p> <p style="text-align: center;">エコ長久手</p>

Bグループ

Bグループのカテゴリー

交通(移動)を活かしたまちづくり
 高齢者から子供まで元気な暮らし



テーマ	交通(移動)を活かしたまちづくり	高齢者から子供まで元気な暮らし
意見	<ul style="list-style-type: none"> リニモとN バスの接続 ・N - バスとリニモで和・輪をつくる町 ・リニモの料金一率化 ・リニモ中心の交通網整備 N バスの双方向 ・N - バスの交通網の一方通行ではなく、反対通行とリニモとのドッキング施設がN バスでつながる ・“安心安全なリニモ、N - バスに乗って” ・各学校への交通機関(バス停)を置き、高齢者の方にも登校、訪問して頂く ・N - バスの愛知医大直行便をつくる N バスでまちがつながる ・古戦場駅前広場の開発、N - バスの効率的な運用 ・マイカーに頼らなくても町内全域らくらく移動 ・便利で賑やかな町、自然でのんびり田舎、両方がある町 ・歩いて暮らせる町、顔を合わせてあいさつのある町、人と人とが繋がる公共交通 ・ライフラインをつなぐ交通整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手村よりの生活、文化伝統を子供たちに伝承していく教育 ・全ての年代が主役になれる町長久手 ・後期高齢者をもっと大切にしよう ・自然のものを使って、子ども達と創作をしていく場を広げよう ・(誰もが)生き生き長久手!! ・役所は受け身でなくパブリックサーバント(PS)として行動すべし ・住民同士で支え合える新しい地域コミュニティの仕組みを考える ・高齢者と子供たちとの遊びの中より、思いやりや人の痛みを覚えながら「ありがとう」と言える暮らしを ・親じゃない、先生じゃない大人から人生を学ぶ町 ・いい大人が楽しく遊ぶ町
将来ビジョン	<p>N ながくて T つながる N ネットワーク</p>	<p>語り合うまち長久手 みんなにありがとう長久手 みんなが生きみんなを活かすまち 長久手</p> <p>長久手は・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> A あいさつがある A ありがとうと言える A あそんでいる人がいる <p>『75歳～住みたいと思う 花園のまちづくり』</p>

Cグループ

Cグループのカテゴリー
 長久手ブランディング
 質の高い文化・芸術



テーマ	長久手ブランディング	質の高い文化・芸術
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手の再評価による「ながくてパリュウ」の創出 ・長久手遺産 <ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史遺産 2. 万博遺産 3. 名物・特産品 4. 名所 5. 大学 6. 研究所 ・遺産から資産へ + ・花と緑に包まれた町づくり(なばなの里) +芸術 ・田園バレーと組み合わせ + ・歴史ある文化、芸術のまち長久手 ・芸術家、音楽家、デザイナー、役者などなど 長久手の空気にふれたら必ずヒットできる人のチャンス!! ↓ 長久手の町をパラダイスに 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術、文化を身近に 世界へ発信する環境づくり ・発掘文化人 若き人は未来に向けて 現芸術家は芸術の場を・・・ ・町の公園に彫刻を置くとか音楽を奏でる!!いつでもどこでも芸術に触れられる!! どこでも芸術 ・アーティストが住めるまち アーティストが育つまち ・芸術文化を生活に取り入れ世界に発信する ・名都美術館 トヨタ博物館 県芸大 オペラ など、優れた芸術がある 〔長久手フィルハーモニー ピアノの弾き手 西川流 などもある〕 ・質の高い文化と誇れる歴史ある長久手 ・産、学、官の連携による 「ながくての連携学术村」の創造 ・文化の家の取り組み ・リニモと芸術発表の場
	・「ながくて検定」の実施によるまちおこし ・・・・古戦場検定、万博検定など cf.)京都検定、奈良検定	
将来ビジョン	長久手の遺産を資産へ 長久手パラダイス	町民一人一芸